

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	認知症の理解を求めるが 関わりのある方に限定されてしまい 広く啓蒙活動が行えていない。	認知症サポーターの養成講座を スタッフ、地域の方向けに開催する。	キャラバンメイトの養成講座を受講する。	12 か月
2	4	参加者の顔ぶれが決まってきており 新たな意見が少なくなっている。	どなたでも参加して頂ける会を目指す。	外の掲示板に近隣の方に対し参加の 呼びかけのポスターを張る。 警察や消防等の方にも案内を出し 参加を呼び掛ける。	2 か月
3	30	毎週の往診以外に、体調不良者は かかりつけ医の検査を受けるが、 訴えや体調不良の無い人は 検査を受ける機会がない。	異常の早期発見が出来る。	年2回の定期健診を入居者全員が 受けられるよう予定を組む。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。